



令和4年8月29日(月)

前期後半スタート

前期後半がスタートしました。休み明け初日で、少々子ども達には憂鬱な表情がありました。友達とのコミュニケーションの中であったという間に元気を取り戻してました。始業式はリモートで行われ、私はその中で子ども達に3つの約束について確認しました。この約束は夏休み前集会の時に子ども達とお話ししたことです。

①「命を守る」

②「計画」

③「継続」

の3つです。内容については詳しく書きませんが、ご家庭での子ども達は3つの視点に沿って、きちんとコントロールされていたでしょうか。ご家庭での夏休みの振り返りに、子ども達に聞いてみてください。さて、夏休みが終わり、本来なら多くの行事や活動ができる季節ですが、今年もコロナ禍でそうもいきません。全国的に見ても感染の状況はまだまだ予断を許さず、熊本県の感染リスクはレベル2(警戒強化)のままです。引き続き3密を避け新しい生活様式(凡事徹底)を徹底し、コロナ禍収束に向けて明るく元気に活動していきましょう。

災害予想時の連絡について

夏休みに入る前、7月19日(火)、朝から大雨が降った時のことを覚えていらつしやいますか。当日の朝、学校から安心安全メールを送信しようとするのですが、この日はメールシステムをどの学校も一斉に使用したことで接続が不安定になり、タイムリーに情報提供ができませんでした。ご迷惑、ご心配をおかけし申し訳ありませんでした。安心安全メールが機能しない状況で学校がとった対策はPTAの「ラインワークス(LINE WORKS)」に頼ることでした。これによる配信によって、大きな混乱は何とか回避できました。後でPTA会長にお話を聞きましたところ、まだ登録をされていないご家庭もあるとのことでした。今後、台風の接近や大雨等の災害の季節になっていきますので、安心安全メールの登録に併せて、「PTAラインワークス」の登録にもご理解ご協力をお願いしたいと思います。登録手順については、事務室受付窓口「長洲小LINE WORKS登録手順」がクリアファイルに入った状態で置いてあります。貸出ファイルです。登録されましたら、元の位置に返却してください。よろしくお願ひ致します。

感染拡大防止対策を徹底しましょう

多くの行事が計画されているこれからの季節ですが、社会の状況から、問題なく実施できるかどうか心配される状況です。コロナウイルスの感染は、第7波の中にあります。更なる気持ちの引き締めが望まれます。新聞記事等を何度読み返しても思うことは、3密回避の共通実践の必要性です。普段の生活の中で、基本を徹底することが重要なのです。夏休み中、外食産業に従事されている方と話す機会がありました。その方のお話を少し紹介します。「外食は家族にとっては楽しみな時間ですから、我々従業員は細心の注意を払って感染防止対策を講じています。殆どのお客様がその点を分かってくれて頂いてご利用頂いています。しかし、閉口する場面もあります。偏見になるかもしれませんが、若い世代の皆さんは感染に対する危機感が低いように感じています。と言いますのは、お食事の後の事です。ある程度のお喋りは仕方ないかもしれませんが、お食事の後にスマホを扱いながら立ち歩いたり、大声でお喋りしたりするのはルール違反だと思えます。私ども外食産業は、お客様に安全や安心を提供することを基本として、その上で豊かな時間を過ごして頂くようにしています。そういう意味では、プライベートな空間の様に傍若無人に振舞うことだけはやめて欲しいですね。」

危機感の共通理解を世代間でも共有することが重要です。コロナウイルスの感染は対岸の火事ではありません。目の前にある脅威です。危機感を持って行動することからこそ感染リスクを低減することができます。その上で日常生活での制限もコントロールすることができます。今後も自分に厳しい感染防止対策を講じていきたいと思います。